

平成20年度 当初予算主要事業一覧

(単位：千円)

新 : 20年度新規事業

会津美里町第一次振興計画におけるまちづくりの将来像「人が輝き 夢が広がる 環境共生のまち」をめざすための、6つの施策の大綱を基とする主な事業

四季に輝くやすらぎのまち

1 蛭ヶ窪墓地地内道路整備事業 5,000

現在の墓地内道路は未舗装のため、降雨時に路面が洗掘されたり、法面が一部崩落し、通行や墓地使用者に不便をきたしているため、安全に利用できるよう、平成19年度に引き続き墓地内道路を整備する。

2 蛭ヶ窪墓地地内枯木伐採委託事業 5,400

墓地の敷地内にある雑木が枯れているため倒木し、墓石等に損傷を与える危険があるため、枯木を伐採して環境の維持を図る。

3 下水道整備事業 567,203

快適な生活環境を確保するため、公共下水道の計画的な整備や排水の適正処理を図る。

- ・ 高田地域、本郷地域公共下水道事業
- ・ 新鶴地域農業集落排水統合補助事業(団体営・県営)
- ・ 高田地域、本郷地域浄化槽設置整備事業
- ・ 新鶴地域浄化槽市町村整備推進事業

4 上水道整備事業 383,083

安全で良質な水の安定した供給確保のため、施設整備の充実と老朽施設の更新を図る。

- ・ 水道集中管理システム事業
- ・ 上水道台帳整備事業
- ・ 佐賀瀬川配水池整備事業

5 防火水槽設置工事 6,300

水利の不便地区の解消を図り、火災が発生した場合の消防水利を確保する。

(高田地域：吉田地区)

6 消防屯所新・改築工事

3,570

老朽消防屯所の改築を図り、消防団活動の拠点施設を整備する。

(高田地域：高田・藤田地区)

7 消防施設整備

12,285

老朽ポンプ自動車を更新して、新たに全自動小型動力ポンプ積載車を購入して、地域防災力の向上を図る。

(高田地域：高田・東尾岐地区)

活力にあふれる産業のまち

1 水田農業構造改革事業

21,093

主食用米の消費の減少傾向を踏まえ、将来を見通した地域の水田農業のあり方、個別の農業経営のあり方等を系統づけた上で、20年産以降の生産調整の実効性の確保を目指す。

新 2 水田経営所得安定対策事業

農業者へ国が直接交付

平成19年度より実施された「品目横断的経営安定対策」の事業名の変更とともに、事業対象者が拡大されたことを活用し、地域の担い手となる認定農業者への誘導や、集落営農及び農業生産法人等の設立を推進し、農用地の集積を図ると共に、効率的で高収益型の営農に取組み安定した農業経営の実現を目指す。

新 3 農業活性化推進方針策定事業

180

農業・農村は、新鮮で安全な食料を安定的に供給することに加え、国土の保全と水資源の涵養、自然環境の保全・形成などの多面的な機能を有するものであることを念頭に、地域及び集落ごとの農業振興アクションプログラムとして、21世紀においても健全に発展を続け、役割と機能が十分に果たされるよう、魅力と活力に満ちた農業・農村を創り上げて行くことを目指す。

新 4 農産物加工事業

4,920

農業所得の確保を図るため、農産物加工施設を設置するとともに昨年に引き続き農産物加工品コンテストを開催、さらには本町独自の加工品の開発・研究を行い、売れる商品の発掘を目指す。

5 資源循環型農業推進事業 2, 476

会津美里町バイオスタウン構想に基づき、環境保全に努めた持続型農業の推進を図るため堆肥化施設整備に向けたシステムの検討及び普及啓発活動に取り組む。

6 農地・水・環境保全向上対策事業 20, 342

農地・水・環境保全向上に向け、農業者だけではなく地域住民などの参画を得た地域ぐるみでの農地や水を守る効果の高い共同活動へ支援する。

7 基幹水利施設管理事業 29, 081

国営により造成された農業水利施設（宮川・高橋頭首工）は、環境保全、防災、国土保全等の公共性、公益性も高まってきていることから、施設機能の適正管理を推進する。

8 国営造成施設管理体制整備促進事業 26, 651

国営土地改良事業、国営附帯県営土地改良事業等で造成された施設を管理する土地改良区の負担に対し支援するとともに、農業水利施設の多面的機能の発揮と施設への配慮や安全管理の強化等の高度な管理をすべく、管理体制を整備する。

9 森林整備地域活動支援交付金事業 2, 715

森林整備地域活動支援交付金は、森林所有者等による施業の適切な実施を確保するため、施業の実施に不可欠な、立木の生育状況、雑草木の繁茂状況、対象森林までのアクセス状況等を見極める森林の現況調査 施業区域周囲のペンキ等での表示、施業実施面積を把握するための簡易測量等の施業実施区域の明確化作業 施業箇所までのアクセスに利用する作業道や歩道の刈り払い等の補修等の地域活動を実施するための必要最小限の経費について一定額を交付する。

10 森林病虫害等防除事業 11, 863

松くい虫被害対策事業計画における守るべき森林の区域を中心に松くい虫等被害木等の伐倒駆除並びに地上散布を実施し、更なる被害の拡大を防止する。

11 松くい虫被害木伐倒駆除事業 500

松くい虫被害木伐倒駆除事業は、町内の山林以外に存する松木に対する松くい虫による被害の防止を図るための事業であり、事業費 10 万円を限度として、事業費の 2 分の 1 を補助する。

12 林道改良事業

13, 515

林道改良事業により、林道市野・大内線の林道改良事業を実施し、林業施業車両や一般車両の通行の安全確保を図る。

13 商業まちづくり基本構想策定事業

3, 679

「商業まちづくり基本構想」は、当町のまちづくりの推進に関して、商業の振興と適正な土地利用に一体的に取り組むための基本的な構想であり、土地利用関係計画等との整合性を確保し、住民・小売事業者等との連携を図りながら、商業まちづくりの推進に調和した小売商業施設の適正な配置・集積等を推進することを目的として策定する事業。

新 14 新規観光誘客促進事業

2, 420

本事業は、昨年実施した「モニタリングツアー」のアンケート結果により判明した事を踏まえ、「ビジネス創出」から旅行業者等を含んだ「観光ビジネスの展開」を実施し、観光誘客の促進に努める。

- ・ 対象者は、首都圏の小学校児童3年生から6年生を対象に、東武・野岩・会津鉄道を利用する日帰りツアーとし、農業体験を実施する。
- ・ 首都圏の一般者を対象として、東武・野岩・会津鉄道を利用する、1泊2日のツアーとして神社、仏閣めぐりと、地域資源の体験を実施する。(二次交通として英国タクシーを利用する。宿泊施設は、ほっとぴあ新鶴とする。

15 会津みさと祭り事業

2, 000

平成20年度は新鶴地域において「会津みさと祭り」を支援する。

この事業は、

新町民の連帯感の高揚 会津美里町の知名度アップ 会津美里町の特産品紹介による「会津美里ブランド」の浸透 地域資源の再確認と新しい発見による「まちづくり活動の誘発と活発化」 町外からの誘客による交流人口の拡大と観光産業の振興を目的として実施する。

16 企業情報調査事業

800

会津美里町工業団地に進出する可能性がある企業を調査するため、企業情報調査委託事業を実施する。

17 観光駐車場整備事業

57, 849

会津本郷焼に訪れる観光客の利便性を図るため、観光駐車場を整備し、窯元めぐりや歩いて散策できる魅力ある街づくりを目指し、中心市街地活性化を推進する。

新 18 観光案内板設置事業

2, 100

会津本郷焼に訪れる観光客の利便性を図るため、観光駐車場の整備と合わせて、わかりやすい観光案内板を設置し、会津美里町への観光誘客を図る。

健やかで優しい福祉のまち

1 地域福祉計画策定事業

135

町民が生活の拠点である住み慣れた地域で、家族や隣近所との暖かい絆を保ちながら、地域の一員として、つながりを持ち、共に生き、支え合うことにより、安心した生活が送れるよう、住民、事業者、行政が協働で進める、福祉の総合的計画を平成 19 年度からの継続で策定する。

新 2 障がい者基本計画・障がい福祉計画策定事業

27

平成 18 年度に策定した、障がい者基本計画・障がい福祉計画の障がい福祉サービス等の必要量や確保に関する見直しを、平成 20 年度及び平成 21 年度で実施する。

新 3 児童及び生徒の医療費助成事業

15, 655

子育て家庭の経済的負担を軽減し、安心して子育てができるように児童及び生徒の医療費助成を拡大する。

現在は、就学前までが無料であったが、4月より、小学 3 年生までを無料とし、中学 3 年生までは、入院のみを無料とする内容。

新 4 宮川児童クラブの開設

4, 580

高田地域の永井野小・尾岐小・旭小・藤川小が統合し、4月より宮川小学校が開校するため、共働き家庭等の子育てを支援するため、同小学校内に放課後児童クラブを開設する。

新 5 高田児童クラブ整備事業

5, 850

高田児童館は、両親の共働き等の増加により、入所児童数は定員を大幅に超えており施設的にも限界の状況にある。

また、赤沢小学校の統合も予定されており、高田児童クラブを拡充し、子育てを支援する。

新 6 高齢者保険福祉事業計画・介護保険事業計画策定事業

168

第 4 期の高齢者保険福祉事業計画・介護保険事業計画を策定するもので、第 3 期計画の達成状況や評価を踏まえ、高齢者がいきいきと、住み慣れた地域で安心して過ごせる生活支援体制を構築する計画を、平成 20 年度及び平成 21 年度で実施する。

7 介護保険料軽減事業

税制改革の影響により、介護保険料が大幅に上昇するため、平成18年度及び平成19年度に激変緩和措置を講じたが、平成20年度も継続して実施する。軽減額は、約4,500千円。

8 社会福祉施設等整備事業

(繰越明許額 50,000)

高齢化が進行し、要介護認定者及び介護サービスの利用量も増加する傾向にあり、特に施設への入所は厳しい状況から、新鶴地域に、地域密着型の特別養護老人ホームを建設し、入所待機者の緩和を図るため、平成19年度から、平成20年度にかけ、整備を行う。

新 9 予防接種事業

8,050

新たに、麻しん及び風しんの予防接種を、中学1年生及び高校3年生を対象に実施し、感染症対策に努めます。

新 10 健康増進計画策定事業

高齢化の急速な進展や生活習慣病及び要医療者や要介護者等が増加している状況から、住民の健康寿命を延伸し、生活の質の向上を図るため、健康増進計画を策定します。

学びと楽しさ文化のまち

新 1 本郷幼稚園エアコン設置工事業

155

本郷幼稚園3歳児室にエアコンを設置し、快適な空間の中で幼児教育の充実を図る。

新 2 高田小学校耐震補強及び大規模改修工事業 平成19年度繰越

413,800
9,967

高田小学校校舎(南校舎3階)を耐震補強及び大規模改修工事により安全・安心な施設づくりを推進する。

新 3 本郷第二小学校プールろ過装置工事業

4,897

本郷第二小学校プールろ過装置は、老朽化により貯水タンクの水漏れから機能低下しているため修繕工事を行い、体育授業の充実に努める。

新 4 高田中学校グラウンド改修工事業

65,392

降雨後等の排水が悪く、体育授業や部活動等に影響があるためグラウンド改修し、教育環境の充実に資する。

新 5 社会科副読本製作事業

2,750

小学校3、4年生の教材として社会科副読本を製作し、郷土の理解の推進を図る。

6 英語指導助手配置事業

10,800

中学生の国際社会に生きる語学力の向上や小学生の国際理解と英会話学習の向上に資するため英語指導助手を雇用する。

7 教育相談員配置事業

1,236

不登校児童・生徒の解消に向け、家庭と学校との連携を図るため教育相談員を配置し、児童・生徒の支援に資する。

8 心の教室相談員配置事業

420

生徒の心の悩み、不安、ストレス等の相談を受け解消を図るため、心の教室相談員を配置する。

新鶴中学校

9 子どもと親の相談員配置事業

1,400

児童の話し相手、悩み相談等を通し、家庭や学校・地域との連携等を図り教育相談体制の充実を図る。

宮川小学校、本郷第一小学校、新鶴小学校

10 問題を抱える子ども等の自立支援事業

3,000

不登校、いじめ等への対応といった、学校が抱える課題について未然防止、早期発見、早期対応につながるような調査研究を行うとともに児童生徒の支援に努める。また、自立支援教室を開設し学校に復帰できるように支援を行う。

本郷庁舎 3階

11 複式学級校への非常勤講師配置事業

2,496

複式学級を有する学校に、非常勤講師を配置して学力向上に努める。

赤沢小学校、本郷第二小学校

12 特別支援指導員配置事業

2,233

学習障がい、注意欠陥、多動性障がい、高機能障がい、自閉症等の児童を支援するため特別支援指導員を配置して教育効果を高める。

高田小学校、本郷第一小学校

新 13 会津美里町公民館下水道整備事業

15,450

会津美里町公民館の下水道工事とトイレの一部改修を実施し、快適な施設としての整備充実を図る。

14 放課後子ども教室推進事業 1,909

放課後や週末等に安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等を実施する。

15 向羽黒山城跡整備事業 4,130

国指定史跡の向羽黒山城跡について、将来に向けての文化財保護と活用を図る為の基本整備計画を策定する。また、史跡の現状を広く理解してもらう為に、遺構の状況をわかり易くするための刈払いと現地説明会を行う。

16 絵画額縁購入事業 400

寄贈された「菊地養之助氏の日本画」の保存と公開のために、年次計画により額縁を購入する。

17 ふれあいの森公園遊具設置事業 4,000

平成19年度より3カ年計画により実施するもので、ふれあいの森公園内に、児童・生徒が遊べる遊具を設置し、スポーツ施設及び子育て支援環境の充実を図る。

新 18 吹上総合運動公園アスレチック遊具・便所撤去事業 5,000

老朽化により危険なアスレチック遊具及び便所を撤去し、安全なスポーツ施設の整備を図る。

新 19 本郷体育館耐震診断事業 1,518

スポーツニーズに対応した施設の充実や、安心してスポーツ施設を利用できるよう、昭和54年建築の本郷体育館の耐震診断を実施する。

新 20 新鶴構造改善センター施設整備事業 3,325

屋根の一部が腐食し錆びが発生していることから、塗装工事を実施し、施設の適正な維持管理に努める。

快適さと暮らし重視のまち

1 まちづくり都市再生整備交付金事業 189,428

横町地区門前町整備事業

「伊佐須美神社」門前町の昔の賑わいを取り戻し、町の顔にふさわしい賑いのある中心市街地活性化を図るため、道路整備と街並み景観を一体的に整備し、地域住民・観光客等来訪者の交流と賑わいを作り出し魅力ある商店街づくりを推進する。

2 地方道路交付金事業

68,600

新田・上新田線整備事業

平成 19 年 4 月本格運用となった新鶴スマートインター (ETC 専用) への主要なアクセス道路として、周辺工業団地及び観光名刹、農産物等の広域的流通、地域経済の活性化を図るため、引続き本路線の拡幅改良を行い平成 21 年度の完成を図りたい。

3 過疎対策道路整備事業

20,000

町道 3169 号線改良整備事業

西本地内の狭い集落道路整備を進め、緊急車両の通行 等地域住民の利便性の向上を図る。

4 新鶴スマートインターチェンジ整備事業

6,912

平成 19 年 4 月本格運用となった新鶴スマートインター (ETC 専用) の誘導案内板を年次計画により整備を進め、利便性の向上と利用促進を図る。

5 道路除雪・防雪対策事業

86,000

冬期間の安全確保と道路機能の維持のため、効率的な除雪作業に努めます。
また、高田地域除雪ドーザ (11 t 級) の更新を予定しております。

6 一般単独道路整備事業

29,700

生活道路等について計画的に整備を進め、利便性の向上と冬期間の道路機能の確保を図る。

町道 2009 号線 (平成通り) 道路舗装工事 (下水道事業復旧工事関連)

町道 1002 号線 (1 号線) 道路舗装工事 (下水道事業復旧工事関連)

町道 3150 号線 (旭館地内) 道路改良工事

町道 3061 号線 (布才地地内) 道路改良工事

町道 3153 号線 (旭北村地内) 道路舗装工事

町道 3064 号線 (字高田地内) 道路舗装工事

町道 3202 号線 (新堀・橋爪間) 道路舗装工事

町道 3225 号線 (松沢地内) 道路舗装工事

町道 3138 号線 (旭小川窪地内) 道路改良工事

町道 3189 号線 (関山地内) 道路舗装工事

町道思堀区画 12 号線側溝改修工事

生活道路舗装整備工事 (関山地内、境野新田、延命寺前地内)

7 会津美里町H&Sネットワーク整備事業 320,000

安心、安全なユビキタスネットワーク社会の実現のために光ファイバー通信網を整備し、情報基盤の整備とICTの普及を図るとともに、光ファイバーを利用した防災情報システムを整備します。

新 8 テレビ難視聴地域解消事業 780

地上デジタルテレビの放送開始及びアナログ放送の停止に伴い、改修が必要となるNHK共聴施設について地元負担分の一部を補助します。

9 デマンド交通システム運行事業 21,760

交通不便者の足の確保及び商店街の活性化を図るため会津高田商工会に補助金を交付しデマンド交通システム運行事業を実施します。

10 住宅用新エネルギーシステム設置費補助金交付事業 2,560

地球温暖化の防止及び環境保全意識の高揚を図るため、太陽光発電システム及び太陽熱利用システム設置者へ補助金を交付します。

参画と協働で共に創るまち

新 1 まちづくりのルールに関する条例検討事業 313

統一的なまちづくりを推進するため、ルールとなる条例の制定に向けて住民とともに検討作業をすすめていきます。

2 協働のまちづくり推進事業 2,800

住民と行政がともに町の現状と将来を考える機会を設け、双方が協働のまちづくりに対する意識を深めるため研修会等の事業を実施します。

また、町と協働して取り組む経費やコミュニティ活性化に係る経費を補助する「協働のまちづくり推進事業補助金」を交付することにより協働主体の育成を図っていきます。

新 3 住民満足度調査事業 600

住民満足度を視野に入れた行政運営を展開するため、住民満足度調査を実施していきます。

4 行政評価システム推進事業 1,367

平成19年度の結果を踏まえ、より効果的な行政評価システムの構築・運用を図っていきます。

5 広報紙発行业業

2,973

広報モニターに意見をいただきながら、町の情報を共有できる紙面づくりに心がけ、町民に理解の得られる広報紙の発行に努めていきます。

6 集会施設建設事業整備事業

2,000

集会施設の新築、増改築、修繕に対する補助制度であるが、例年要望が出た段階で補正により対応してきた経過にあるが、平成20年度についてはすでに2件の陳情（大石地区781,000円、赤留地区188,000円の計969,000円）が出ているため予算枠を200万円とし、今後においては、補正対応ではなく当初予算の範囲内での対応としていく。

7 職員研修事業

3,073

人材育成基本方針に基づく人材育成を計画的に行うため、職員研修規程を新たに整備し職員研修体系的の充実を図るとともに、職場内研修の推進を図るための要綱を整備し、また、自己啓発・自発的研修参加への支援のため新たな補助制度を創設した。